

国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

「自らのロータリーストーリーを  
作りましょう」

高田ロータリー  
今年のスローガン

「善意を深め、  
奉仕の力を昂めよう」



インスピレーションになるろ

2018～2019年度

国際ロータリー会長 バリー・ラシン  
2560地区ガバナー 川瀬 康裕  
高田ロータリー会長 牧野 章一  
幹事 佐藤 教彦

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号  
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534  
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp  
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員  
堀井 靖功 岩崎 幹男 宮川 大樹

## 第6回例会 ■ 8月3日(金)

No.6

### 直前会長挨拶 ● 橋詰 敏一



本日は、牧野会長が所用により私が代理させていただきます。

先日8月1日(水)のガバナー公式訪問ご苦労様でした。誰よりも牧野会長、佐藤幹事が「ホッ」と一息された事と思います。

川瀬ガバナーには、一日も早い回復を皆さんと共に願うばかりです。人は危機の時ほど、力を発揮します。第2560地区が皆で力を合わせてまいりましょう。その事が、次年度大谷年度の礎となる事を確信しています。

さて、毎日の猛暑にも何となく慣れてきましたが、雨らしい雨は7月7日の夜を最後に降っていません。さすがに雑草でさえ伸びなくなりました。

植物も朝露を葉で集めて耐え、命を繋いでいます。この暑さで、海を始め夏物は業績がアップしておられますが、地域産業の基盤である農業には、可成りブローパンチのように効き始めています。米は水不足、露地物野菜もしかり、お盆を前はかなり厳しい状況です。

上越平野を潤す基幹用水の中江、上江も笹ヶ峰ダム、野尻湖からの取水のペースを上げており、このままですと8月25日頃には底をつきそうです。

里山の耕地では地割れが出来ております。何とか纏まった雨を天に祈ります。

本日は、県警本部より斎藤課長補佐様より、運転免許制度と認知症の関係についての講話をいただきます。ご静聴下さい。

### 出席報告

出席率 100%

### ビジター

前川秀樹君 (直江津 RC 地区ライラ委員長)

### ニコニコBOX紹介

神田和明君——今日は川上善兵衛生誕150年のイベントの告知をさせて頂きました。皆様奮って参加を宜しくお願い致します。

### お客様スピーチ



前川秀樹君 (直江津 RC 地区ライラ委員長)

ライラ開催のご案内

### 委員会報告

親睦委員会——8月のお誕生日 各お祝い

### 会員インフォメーション

神田和明君——川上善兵衛生誕150年記念  
各イベントのご案内 (9/9トークセッション・9/22JAZZとお酒) のご案内

### 幹事報告

配布物：週報No.4・ロータリー財団寄付金領収書・川上善兵衛生誕150年記念 (9/9トークセッション・9/22JAZZとお酒) チラシ  
回覧：ガバナー月信8月号  
報告：8/10 振替休会・8/17 特定休会

## 「認知症」講話スタート

川瀬ガバナーの地区方針を受け、当クラブの認知症に関する講話がスタートします。本日は「運転免許制度と認知症の関係」、次回24日は「認知

症と成年後見人制度（仮題）」です。本人・家族はもとより地域を含めて将来を見据える機会にしましょう。

### 卓話 「運転免許制度」と「認知症」



新潟県警察本部交通部運転免許センター 課長補佐 齊藤 篤巳 様

75歳以上の運転者による交通事故が増加傾向にあり、年齢層別免許保有者10万人当たりの交通事故件数については、75歳以上の者によるものが75歳未満の者によるものの2.5倍以上となっており、極めて厳しい状況にあります。このことから平成29年3月12日施行（平成27年改正）に伴い「臨時認知症機能検査・臨時高齢者講習」が導入されました。

高齢者対策に係る主な改正点は ①運転免許更新前に受験する認知能力検査で記憶力・判断力が低くなっていると判定される第1分類となった方は、医師の健康診断書を提出しなければならない。認知症と診断されると、免許は取消になる。②75歳以上の運転免許保有者が一定の違反行為をした場合、その方に対し、臨時に認知機能検査を行う。その結果、記憶力・判断力が低くなっていると判定される（第1分類）と医師の診断書を提出しなければならない。「認知症ではない」と診断された場合は免許を継続することはできるが、前回の検査から結果の分類が低下した場合は、臨時高齢者講習を受講することで免許を継続することができる。

○道路交通法上の「認知症」とは⇒脳血管疾患、アルツハイマー病その他の要因に基づく脳の器質的な変化により日常生活に支障が生じる程度にまで記機能及びその他の認知機能が低下した状態（介護保険法第5条の2）とされています。

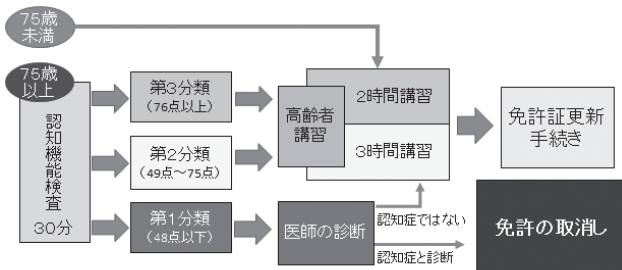
#### 認知機能検査とは？

| 検査の概要   | 検査の結果   |
|---|---|
| ○ 時間の見当識<br>検査時における年月日、曜日及び時間を回答。   | ○ 第3分類(76点～100点)<br>記憶力・判断力に心配がない方。           |
| ○ 手がかり再生<br>一定のイラストを記憶し、別の検査を行った後、記憶しているイラストをヒントなしで思い出す。さらにヒントを手がかりに思い出す。 | ○ 第2分類(49点～75点)<br>記憶力・判断力が少し低くなっている。         |
| ○ 時計描画<br>時計の文字盤を描き、さらにその文字盤に指定された時刻を表す針を記入。                              | ○ 第1分類(48点以下)<br>記憶力・判断力が低くなっている。認知症のおそれがある方。 |

#### 運転経歴証明書を発行

免許証の自主返納を行うと運転経歴証明書が発行されますが、その手続き等は次の通りです。  
○本年3月1日から、家族等の代理人による申請を受理。（詳細は免許センターへ紹介ください。）  
○希望者には「運転経歴証明書」を発行（有料）。運転免許証の代わりに本人確認書類になるカード。（顔写真付き、更新手続き・有効期限なし）  
○免許証の有効期限が切れた場合等は自主返納できません。  
○市町村によっては、自主返納者に対して支援事業が行われています。  
○ウェブサイト「高齢運転者支援サイト」で高齢運転者関係の情報が分かりやすく説明されています。

#### 高齢運転者の免許更新



認知機能検査の内容は別表の通りですが、○認知症検査は、受検者の認知機能を確認する簡易なスクリーニング検査であって、認知症の診断を行うものではありません。（加齢に伴う機能の低下を自覚させ、安全運転を継続させるよう支援することが目的。）⇒認知症の診断（臨時適性検査）は、あくまでも主治医もしくは専門医

運転適性相談所【道路交通法に定める一定の病気その他、高齢運転者やその家族等からの運転適性相談を受け付けています】

運転免許センター 適性第一係

電話 025-256-1212